

当館インターンによる常設展鑑賞ツアー

「表装」という名の衣装

日 時：平成 23 年 3 月 15 日（火） 11 時より 30 分程度

場 所：当館 2 階南展示室

料 金：常設展入館料が必要

申込み：不要

表装とは、書画を掛軸や屏風などに仕立てることをいいます。表具とも呼ばれ、洋画では額縁にあたるものです。画面が「人」であるとするならば、表装はその「着物」にたとえることができます。

この小企画では、書画をみるもうひとつの魅力である表装の多様性にスポットをあてました。描かれた題材、作品の用途などに関係する表装、また当初の画面を一変させるような改装といった点に注目し、美しい収納具も合わせて紹介しています。

展示室で作品鑑賞の後、館内にある前橋修理所のご協力により、表装・修復の現場作業を見学していただきます。ただし希望者が 10 名を超える場合には、作品鑑賞終了後に抽選させていただきますので、あらかじめご了承ください。